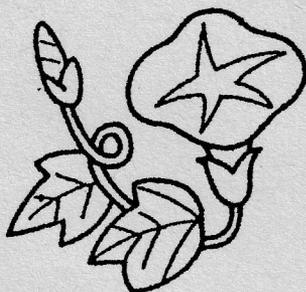


JARL

香川クラブ報

第 231 昭和 62 年 8 月 15 日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

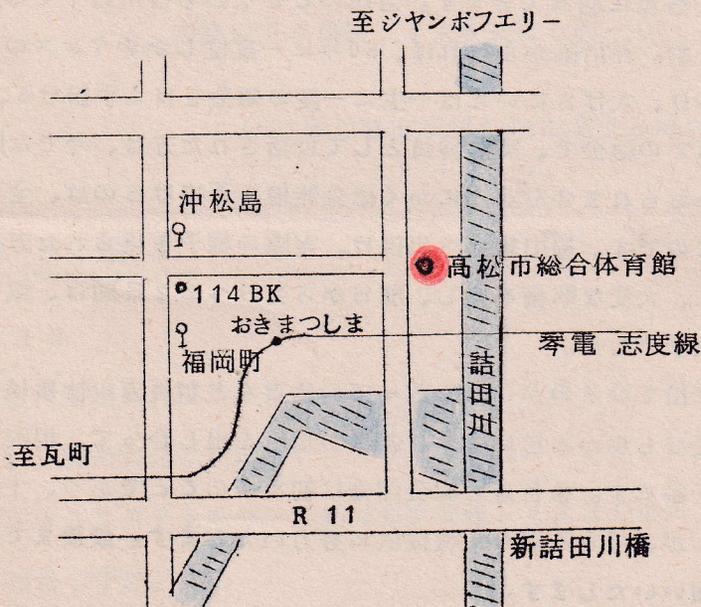
クラブ定例ミーティング 御案内

JARL 香川クラブ定例ミーティングを下記のとおり開催いたしますので、御案内申し上げます。

新装なった会場ですので、見学も兼ねて多数の方々の御出席を、お待ちしております。

記

- 日 時 62年9月13日(日) 13時30分から
- 場 所 高松市福岡町4丁目36番1号 (TEL 22-0211)
高松総合体育館 1階第5会議室
- 議 題 (1) JARL 第30回通常総会実行委員会運営部意見交換
(2) 「瀬戸大橋博'88四国」特別記念局(8J5XP0)の運用
についての対応
(3) その他



JARL 第30回通常総会を成功させよう

会員の皆様には、日ごろいろいろな立場で、JARL発展のためにご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、今年2月のJARL理事会において、昭和63年5月のJARL第30回通常総会を、香川県で開催することが決定され、早速2月22日にその実行委員会がスタートいたしました。早くも半年が過ぎ去りました。

その間、5月30～31日にかけては、福山市での「びんご総会」に、視察を兼ねて大勢の委員の方々にご参加頂き、総会の様子を十分に見て頂いたことと思います。

度々、話しをしていますように、昭和34年6月に社団法人としてのJARLが発して以来、四国で最初の総会が開催されたのは、47年5月松山市での第14回総会でした。この時には、各県の会員数も少なく、四国全体で1,500名位でした(ちょうど現在の香川県支部の会員数位)。ですから、実行委員としては、地元愛媛県のメンバーが中心になり、他の3県からそれぞれ応援を出して、四国の全会員が一致協力して、この総会の運営・進行に当たりました。

このJARL総会が16年ぶりに、そして本州と陸つづきになる歴史的な年にわが四国・香川に回ってきます。当然のことながら香川県下では最初の総会となるわけです。香川県からみれば、50年に一度位しかチャンスのないJARL総会開催であり、大げさにいえば一生に一度の総会を自ら手掛けることになるのです。

松山市での総会で、実行委員として世話された方は、今では県内にはほんの数人しかおられません。とにかく総会開催を手掛けるのは、全員が初めての人ばかりなのです。福山総会へ出掛け、実際の様子を見られた方はよくお分かりのように、大変な準備を要し、前日から当日への2日間は、気の安まる間もない位の様子でした。

表面に出ているのがこれであって、ほとんどが裏方の仕事ばかりで、その苦労は大変なものかと思えます。各自が知恵を出し合って、相談をし、協力することが一番です。私自身も総会開催は初めてのことであり、十分なことは分かりませんが、できる限り情報提供に努力いたします。最後までご協力頂きますようお願いいたします。

実行委員としては、約170名位で組織いたしました。各委員が総会開催の意義を十分に認識し、それぞれの任務を責任を持って遂行すると共に、各部を中心にして全員が一致団結し、お互いに協力することが何よりも必要です。

また、一般会員の方々にも、香川県での初の総会開催に傍観することなく、いろいろな形で協力頂けるようお願いいたします。年に一度の総会は、JARL会員のための最大の催しであります。ローカル各局で非会員の方に是非ともこの機会に入会されるようお推めいただくことを特にお願いいたします。

四国の会員組織率は、全国の中では最低となっています。この機会に会員数を大幅に増やすことが、総会開催の大きな意義をもつことにもなります。

また、実行委員会は、県下の各登録クラブを基にして組織しており、これまで、横の連絡や活動があまりなかったでしょうが、この総会を機に、いろいろなクラブや組織が一体となり、大いに相互の親睦を深めるのによいチャンスではなかるうかと考えます。

JARL 総会に参加した全国の各局から、四国へ来てとてもすばらしかった、思い出多い総会であったといわれるように、県下1,500人の全会員が協力して準備に当たろうではありませんか。そして、1988年が、一生忘れられない、歴史に残る良い年になるよう、頑張ってくださいを切にお願いいたします。

(社)日本アマチュア無線連盟第30回通常総会実行委員会

四国地方本部長 JA5MG 稲毛 章

(JARL香川県支部報『JARL香川』第10号から)

ローカル短信

◎ JA5AHM

中曽根内閣総理大臣より招待状をいただき、7月20日総理官邸で開かれた『芸術文化に活躍された人びとの懇親のつどい』に出席、XYL(JA5CBF)同伴。詳細は県支部報「JARL香川」第11号にて報告の予定。

(社) 日本アマチュア無線連盟

第30回通常総会記念誌 広告依頼

前記のとおり香川県では初の総会開催、また第30回という記念すべき総会、そして瀬戸大橋架橋の年ということから、これを機会に、総会特集ともいうべき『(社)日本アマチュア無線連盟第30回通常総会記念誌』を編集発行し、総会開催の良き思い出として、いついつまでも残すことにいたしました。

つきましては、この趣旨にご賛同頂きまして、協賛広告にご協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。

〔記念誌〕 B 5 版 230頁位 カラー表紙
発行部数 2,500部
配 布 全国からの総会参加者と協賛各者(社)
発 行 (社)日本アマチュア無線連盟
第30回通常総会実行委員会

電話級アマチュア無線技士標準コース 養成課程講習会 開講案内

日 時 昭和62年11月7日 17時50分～10日間(夜間コース)
終了試験 昭和62年11月28日
(オリエンテーションも同日)
場 所 高松市松島町1-15-1
高松市民文化センター
定 員 50～60名
申込受付 J.A.S.C.B.F 天 野 己代子

又は 高松市内のハムショップ

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者 JA5AHM 天野英弘

編集者 JA5IQP 合田口正春

“ JA5MIK 新名等

“ JA5OIB 合田口キヨ子

連絡事務所 高松市中新町

(〒760) 天野英弘方

(TEL) 高松

“

郵便振替口座 徳島4-8758 JARL香川クラブ